

○事業所名	AIAI PLUS 阿波座			
○保護者評価実施期間	2024年 10月 10日		～	2024年 11月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	2024年 10月 10日		～	2024年 11月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 15日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間の清潔さや心地よさ、活動に合わせた空間となっています。(保護者の評価アンケートより「はい」が100%の項目です。)	日頃より毎日の清掃、消毒、整理整頓、活動ごとの空間の使用法の検討を行っています。	ご利用になるお子様や保護者様が快適に過ごせる施設環境の整備、ならびにお子様が多動的・探索的に楽しく活動参加できる環境設定について、職員間で話し合い、その都度、必要な工夫を行ってまいります。
2	利用に際しては、運営規程、支援プログラム、利用者負担等についての丁寧な説明を行ったり、「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行ったりしています。(保護者の評価アンケートより「はい」が100%の項目です。)	保護者様への説明は、個別で文書を用いたり、支援内容についてはパンフレットや社員、具体物を示しながら丁寧に行うようにしています。	引き続き、丁寧な説明を行うとともに、改定や変更があった場合には、速やかにその内容についての説明を行ってまいります。
3	事業所が公表しているプログラムに則り、かつ1人ひとりのお子様のニーズや興味関心に応じた小集団、または個別の療育支援を行っています。	保育士、心理訓練担当職員、作業療法士の資格を持つ職員が1人ひとりのお子様の支援内容をより最適にするための意見を出し合い、日々の療育で実践しています。	職員相互の知識や経験を全体で共有し、さらに学びを深めていけるように、施設内研修会・学習会の機会を増やしてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますが、保護者様への周知が十分ではありませんでした。(保護者の評価アンケートより全員が「わからない」が多かった項目です。)	非常災害時マニュアルや非常災害時に備えたBCP(事業継続計画)に基づく備蓄、避難訓練の実施状況についてのご案内がまだ十分ではありません。	非常災害時マニュアルやBCP(事業継続計画)、備蓄、避難訓練の実施について保護者様に都度、文書等でお知らせしていきます。また、非常災害発生時の保護者様との連絡方法の再確認を行います。
2	保護者会や、ごきょうだいの参加できる活動の機会があまりありません。(保護者の評価アンケートより全員が「わからない」が多かった項目です。)	保護者会の開催や、ごきょうだいも参加できるイベントの開催がありませんでした。	新規開設から1年が経過し、ご利用者様も増えてきました。今後は、保護者やごきょうだいの参加できるイベント開催を企画し、ご案内していきます。
3	療育の内容を保護者様にお伝えする際に共有スペースを使用しているため、周囲が気になるというご意見があります。(保護者の評価アンケートで頂いたご意見です。)	個室は学習支援時や、保護者様への療育内容説明時にお子様がお越しする部屋として使用しており、保護者様への説明は共有スペースで行ってまいりました。	ご意見を受け、今後は療育内容を保護者様へお伝えする際にお子様がお越しする部屋を個室から別の部屋へ変更し、保護者様への療育内容の説明は個室で行います。また、そのために各室内のレイアウトを職員で再検討し、必要に応じて改善します。